

臨地実習前後の社会スキルの変化

大阪医療看護専門学校 11期生 B-1G

○平通みづほ 中田彩海 越智希 濱田英一 篠原愛

I. はじめに

現代社会は核家族化が進んでいて、年齢の異なる人とコミュニケーションをとる機会が少ない。しかし臨地実習では性別や年齢の異なる、健康レベルも様々な対象に対し看護展開を行っていかなければならない。社会的スキルとは日々の日常生活の中で、さまざまな人間関係の体験を通じて獲得され²⁾、年齢とともに上昇する³⁾。また、学習性のものでありトレーニングにより身につくものと言われている^{4,5)}。

II. 研究目的

先行研究では臨地実習前後で社会的スキルが向上している⁷という結果から、本学校3年生でも臨地実習前後の社会的スキルに変化があるのかを明らかにする。

III. 研究方法

対象：大阪医療看護専門学校3年生80名

研究同意を得られた53名にアンケート調査を実施。

調査期間：臨地実習開始前2022年4月～臨地実習開始4か月経過した2022年8月の4か月間。社会的スキルを調査した。

調査方法：若者の社会的スキル全体像を把握するのに適している菊池の社会的スキル測定尺度（以下Kiss-18）⁹⁾を用いて実習前後の社会的スキルを調査した。評定は「いつもそうでない」を1点～「いつもそうだ」を5点の5段階で、得点の範囲は18点から90点で、得点が高いほど社会的スキルが高いとする。

IV. 結果

アンケートを配布した68人のうち、裏面記載がないなど不備があった13人を無効回答とし、53人を対象に行った。社会的スキルの尺度合計得点平均数は4月の実習開始前は44.0点であったが、実習開始後4か月経過の8月では50.02に上昇していた。項目別では質問項目1)「他人と話していてあまり会話が途切れないほうですか」5)「知らない人と、すぐに会話が始まられますか」の初步的スキルとされている項目で上昇がみられた。その中でも6)「まわりの人たちとの間でトラブルが起きてもそれを上手に処理できますか」と7)「こわさや恐ろしさを感じたときに、それを上手に処理できますか」の攻撃的なスキル、感情処理のスキルの2項目では実習前後で特に平均値が上昇していた。

V. 考察

受け持ち患者が決まれば、挨拶し同意を得る。そして、コミュニケーションの中で、情報収集や観察を行いながらケアを実施している。このように患者の立場に立って心寄せ声掛けを行い、コミュニケーションを実習では実施している。また、指導者のタイミングを見計らい、看護の実施報告を行うなど、相手の気持ちを推し量りながら会話を続けてもいいのかなどの判断を繰り返してい

る。この看護実践と判断の繰り返しによって、初步的スキルの向上に繋がったと考える。6)「まわりの人たちとの間でトラブルが起きてもそれを上手に処理できますか」7)「こわさや恐ろしさを感じたときに、それを上手に処理できますか」では、実習ではランダムに構成されたグループで行動を3週間共にする。グループ内での信頼関係の構築のためには他者理解が不可欠である。この中で自身の感情コントロールやメンバー間での言葉掛けを行う中で相互作用によって感情、攻撃的スキルの上昇がみられたと考える。看護師は対人関係構築が不可欠な職業である。そのため看護学生は実習を通して社会的スキルの獲得、向上の必要性があると考えた。

VI. おわりに

Kiss-18を用いて実習前後の社会的スキルを調査し、社会的スキルは上昇する変化があることが本研究で明らかになった。しかし調査対象者が53名と少なく、男女での比較が出来なかった。また、3年生では領域ごとに実習科目にそれぞれ差があった。このことから、今後は領域ごとにアンケートを実施するなど、変化を細かく追い、実習科目を対象者で揃えることでより根拠のある研究となると考える。

VII. 参考文献

- 1) 相川充・津村俊充：社会的スキルと対人関係、5、誠信書房、1998.
- 2) 相川充：人づきあいの技術、148、サイエンス社、2000.
- 3) 菊池章夫：社会的スキルの心理学、177-183、川島書店、1998.
- 4) 小林重雄：子どものかかわり障害、55、同朋舎、1989.
- 5) Johnny L. Matson, Thomas H. Ollendick: Enhancing Children's Social Skills Assessment and Training, 佐藤容子他訳、子どもの社会的スキル訓練、14、金剛出版、1993.
- 6) 鈴木けい子・古賀典子他：実習による社会的スキルの変化－老年看護学実習・精神看護学実習前後の比較－、日本看護学会論文集、看護教育、31号、12-14、2002.
- 7) 下村美佳子・和田恵・時長美希：看護学生の臨地実習前後の社会的スキルの変化と実習中における人とのかかわり、高知女子大学看護学会誌、VOL.41, NO.1, pp163-169、2015
- 8) 堀洋道監修：心理的測定尺度数集Ⅱ、170-173、サイエンス社、2005.